

## 洗髪洗面化粧台

## SCV シリーズ

## 取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき  
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、  
正しく又未永くお使いください。

取扱説明書は、いつでも見られる場所に  
必ず保管し、必要な時にお読みください。

## もくじ 取扱説明

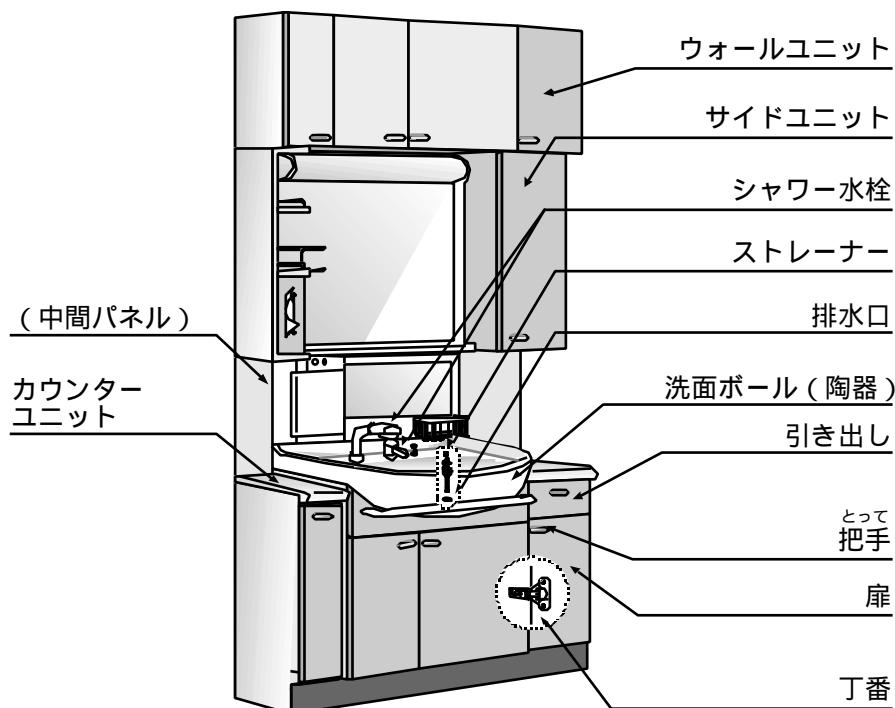
安全上のご注意 ----- 1 ~ 2

ご使用に際して / お手入れ方法 / --- 3 ~ 4  
アフターサービス

## 据付工事説明

安全上のご注意 / 据付け前の確認--- 5 ~ 6

据付方法 / 据付け後の点検・清掃--- 裏表紙



# 取扱説明書

## 安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、

守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる  
危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



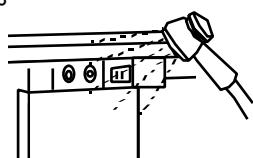
この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



電球やスイッチ、コンセントに水をかけないでください。



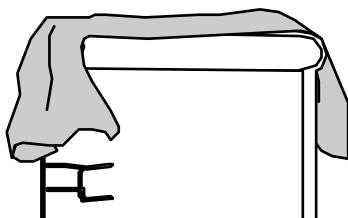
電球が割れてけがをしたり感電の恐れがあります。

ミラーユニットのコードを束ねたり、差し込みプラグを長時間差しっぱなしにしたりしないでください。



感電や発火の原因になることがあります。

照明器具にタオルやコードなどをかけないでください。



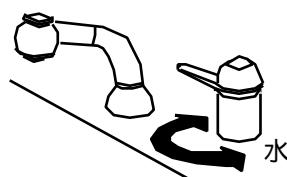
火災の原因になることがあります。

とて  
扉や把手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。



とて  
扉や把手がはずれて、けがをする恐れがあります。

混合水栓は必ず水を先にして、湯温を確かめてお使いください。

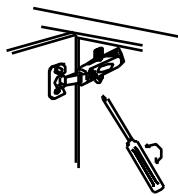


熱湯でヤケドをする恐れがあります。

扉が傾いたり、ガタついている時は丁番のネジを締め直してください。



扉が落ちて、けがをする恐れがあります。

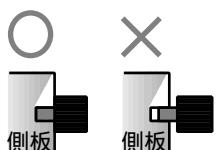
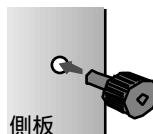


洗面ポールやカウンターに乗らないでください。



すべり落ちてけがをする恐れがあります。

棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。



棚板が落下してけがをする恐れがあります。

組込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書及び製品本体に表示されている事項をお守りください。



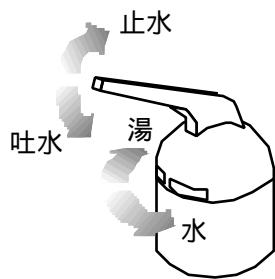
使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

## ご使用に際して

### 混合栓の操作

#### シングルレバー混合栓

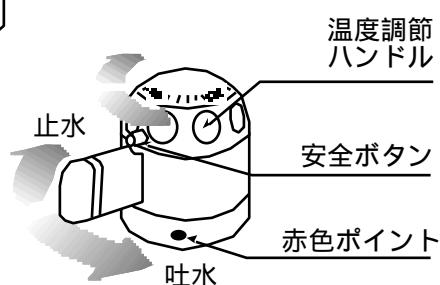
右図に従い操作してください。



#### サーモスタット混合栓

温度調節ハンドルを回し、お好みの温度を、赤色ポイントに合わせてください。

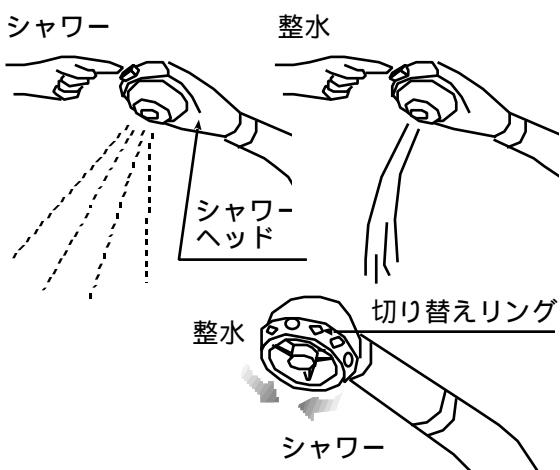
温度調節ハンドルには、安全ボタンが付いています。ハンドルは、42付近でロックされますので、これより高温で吐水させたい場合は、安全ボタンを押し、ハンドルを回してください。



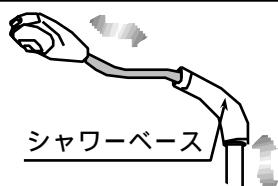
### シャワーヘッドの使用方法

#### サーモスタット混合栓

シャワーヘッド先端のボタンを押すと、水流(シャワー・整水)の切り替えができます。



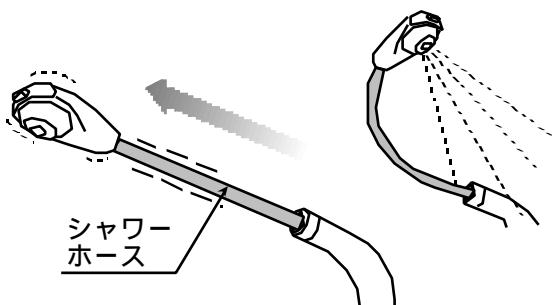
シャワーベース、シャワーヘッドは可動式になっています。お好みの位置に合わせてご使用ください。



### シャワーヘッド操作上の注意

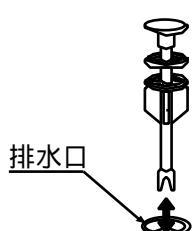
シャワーホースを無理に引っ張らないでください。ホースが折れたり、元に戻らなくなる場合があり、水漏れの原因となります。

シャワーベース、シャワーホースに水をかけないでください。ユニット内に水が漏れる場合があります。



排水口に、目づまりするものを流さないでください。

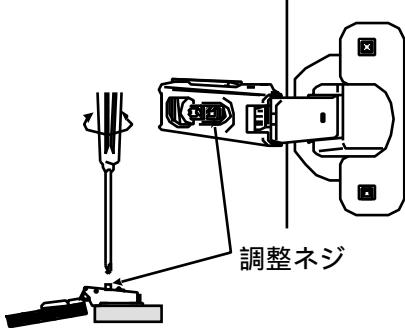
ストレーナーを掃除する場合は、排水口からストレーナーを取りだしゴミ、毛髪などをこまめに取り除いてください。



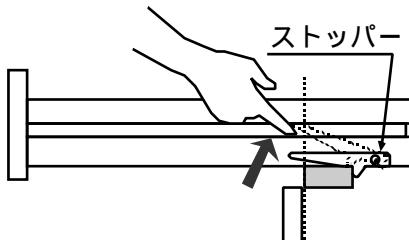
## 扉の調整方法

扉に段違いが生じた場合、図中の調整ネジを回し調整してください。

段違いになって下がった方の扉は上の丁番を、上がった方の扉は下の丁番を調整してください。



## 引出しの取り外し方



向かって右側奥のストッパーを、指で上に上げると、引き出しが取り外せます。引き出しを入れるときは、そのまま水平に押し入れてください。

洗面ボールに、化粧品等硬いものを落とさないでください。



表面を傷つける恐れがありますので、ご注意ください。

ヘアドライヤーの熱風や、暖房器具の熱、熱湯を直接あてないでください。

変形の原因になります。

毛染め液やパーマ液、マニキュアなどの揮発性液体を、本体やとびらにつけないでください。

シミが残る場合があります。

シンナー・ベンジンなどの溶剤は、絶対に使用しないでください。

変質・変色する恐れがあります。

## お手入れ方法

### 洗面ボール・扉・把手

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは中性洗剤をスポンジに付けて落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。



## アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又はトヨーキッチンお客様相談室にお問い合わせください。

### ご連絡して頂きたい内容

ご氏名 ご住所 電話番号 お買い上げ日 異常の内容 品番

製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書にしたがって正常な使用状態において1年間です。

# 据付工事説明書

## 安全上のご注意

必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

据付工事完了後、説明書の内容にしたがって試運転および各部の点検を行い、異常の無い事を確かめてください。

この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様にお渡しください。

### 警告

ウォールユニット、ミラーユニット、洗髪洗面化粧台及びその他の洗面パネルの据付けは、建築壁の構造を確かめて、据付工事説明書通り正しく行ってください。



据付けを誤ると、落下してけがをする恐れがあります。

電気工事・水道工事は、関連する法令、規程にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。



接続や固定が不完全な場合は、火災、水漏れの原因になることがあります。

### 注意

工事完了後は、扉の傾き・がたつき・丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。



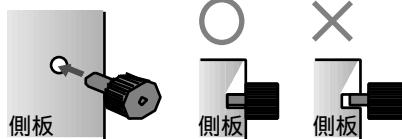
扉の取付けに異常があると、使用中に扉が落下して、けがをする恐れがあります。

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。



棚受け（ダボ）がはずれ、食器などが落下してけがをする恐れがあります。

排水器具・排水ホースの取付け及び接続部分のシールは確実に行ってください。



取付けやシールが不十分な場合は、水が漏れたり湿気が上がり床などが腐る恐れがあります。

組込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの工事説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく据付けてください。



据付け方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になる恐れがあります。

## 据付け前の確認

- ①注文した製品が納入されているか、確認してください。
- ②配管・配線・補強棟の確認  
施工図及び指示通りに、給水・給湯管、排水管、及び電気配線等が、施工されているか確認してください。  
壁面の取付位置に、取付棟があることを確認してください。  
壁の直角・垂直・床の水平レベルを確認してください。
- ③直射日光の当たる場所や、火気の近くへの据付けはお避けください。
- ④浴室など湿気の多い場所への据付けは、お避けください。
- ⑤ご使用になる地域の各水道局指定工事店に施工を依頼してください。
- ⑥必ず止水栓（市販品）を取付けて配管してください。
- ⑦寒冷地でご使用になる場合は、工事店によくご相談ください。

## 据付方法

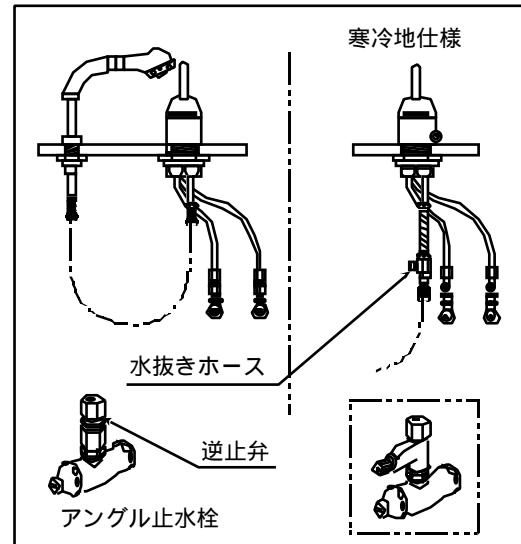
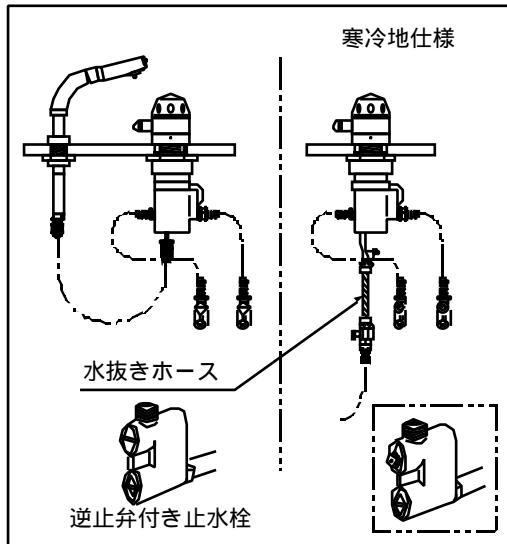
### 1.配管方法

下図に従い配管を行います。

水栓・シャワーヘッドの取付けは、水栓付属の説明書に従い行ってください。

サーモスタッフ混合栓

シングルレバー混合栓



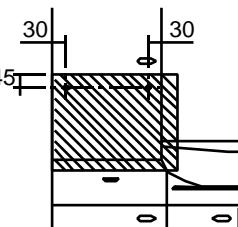
## 2.給水・給湯・排水口位置

下図寸法に従い、給水・給湯・排水口を設置してください。

## 3.中間パネルの取付け

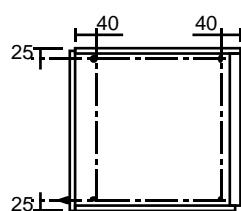
右図の寸法に従い、中間パネルを取付けます。

取付けには、付属のキャップネジを使用します。



## 4.ウォールユニットの連結

ウォールユニットを連結する場合は、右図の寸法の位置で連結してください。



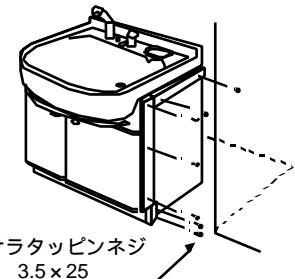
## 5.フィラーの取付け

洗髪洗面本体を直接、壁面・agio収納庫に取付ける場合は、フィラーを使用します。

カウンターユニットを本体横に設置する場合、フィラーは使用しません。

壁面・agio収納庫：  
奥行き730・580  
に取付ける場合。

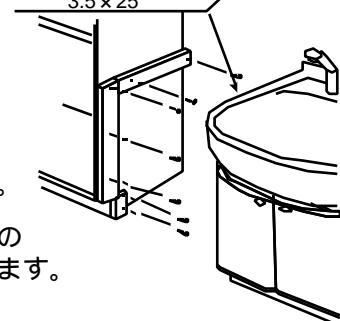
フィラーを本体側板  
前面に合わせて取付けます。



agio収納庫：  
奥行き430に  
取付ける場合。

フィラーを収納庫側板  
前面に合わせて取付けます。

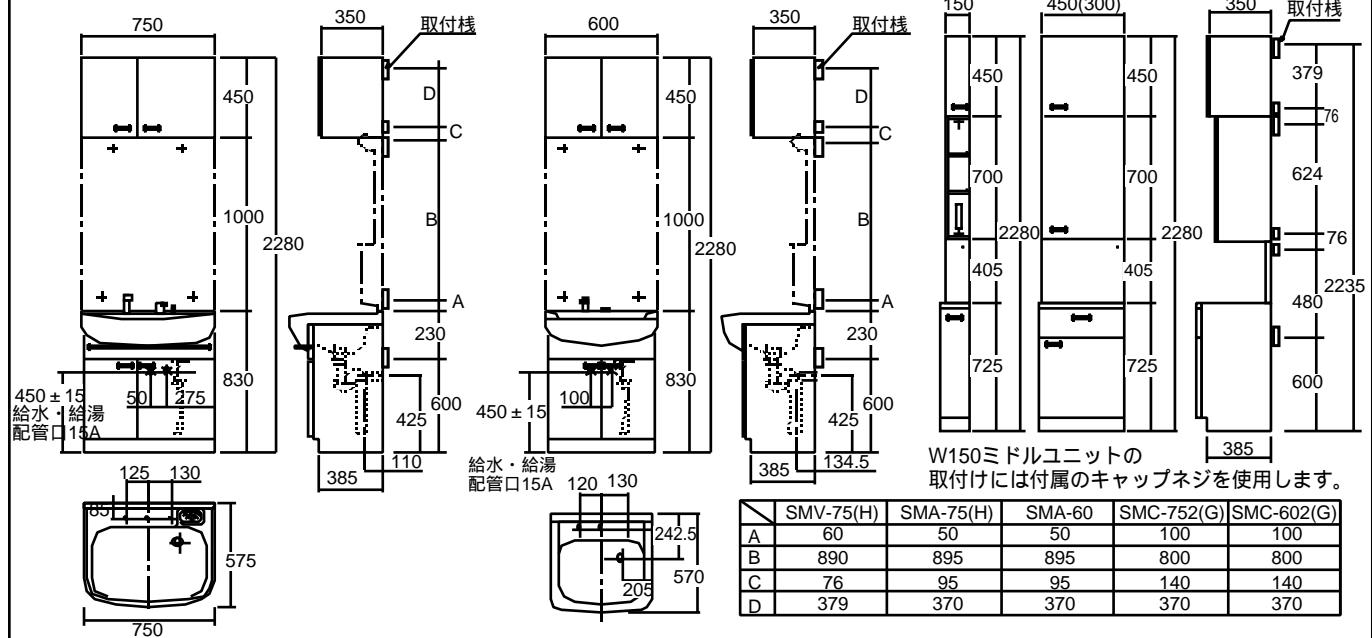
上面フィラーは、収納庫の  
奥行きに合わせカットします。



間口750 ( SCV-75MS・FM )

間口600 ( SCV-60FM )

カウンターユニット・サイドユニット



W150ミドルユニットの取付けには付属のキャップネジを使用します。

## 据付け後の点検・清掃

- ①「安全上のご注意」及び説明書の内容通り、据付けされているかを点検し水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ②表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。